

# 簡易核兵器

簡易核兵器(IND)は核兵器のひとつです。INDは、爆発すると爆風、強い光、熱、そして放射線の4種類のエネルギーを放出します。第二次世界大戦の終盤に日本の広島に落とされた爆弾はINDの一例です。



INDが爆発すると、大きな火の玉ができます。この火の玉の内側にあるものはすべて蒸発して上方に流れます。これによってキノコの形をした雲が出現します。雲の中の物質は冷えると埃のような粒子になって落下し、大地に戻ります。これが放射性降下物です。放射性降下物は風がふくと、ときには爆発地点から何マイルも離れたところまで運ばれていきます。降下物は放射性ですから落下点にあるものすべてを汚染してしまいます。



## 簡易核兵器の何が一番危険なのでしょうか。

INDは大きな破壊、死、負傷を引き起こ、多方面に影響します。爆風地点の近くにいる人は次のような経験をする恐れがあります：

- ・ 負傷又は死亡(爆風に起因)
- ・ 中等度から重度の火傷(熱と火事のため)
- ・ 失明(強い光のため)
- ・ 急性放射線症候群(ARS—放出された放射線に起因する)ともいう放射線病

爆風から遠く離れていても放射線降下物の進路にあたっていると以下による健康影響を経験する可能性があります

- ・ 体の外面や衣服(外部汚染)もしくは体の内部(内部汚染)に付着する放射線降下物
- ・ 放射線病
- ・ 食物や水源の汚染

## どうしたら自分を護れるのでしょうか。



屋内に退避



屋内に留まる



常に最新の情報を確認



U.S. Department of  
Health and Human Services  
Centers for Disease  
Control and Prevention

<http://emergency.cdc.gov/radiation>